

表紙に使用している画像は、小川和紙の「青海波文様の透かし和紙」です。無限に広がる波の文様に将来の幸せや平安な暮らしを願う意味があり、非常に人気のある和紙製品です。和紙に合わせてあしらった2色は寒牡丹と冬の深い紫の青い空をイメージした牡丹色と瑠璃紺色。「寒牡丹」は冬に咲く品種で、牡丹自身が寒いことを知りながら咲きます。

ドキドキ♪  
ワクワク★ P.2-3  
ハラハラ  
ヒシヒシ!  
**6**年ぶり  
▲記事  
(詳しくはP2)  
**子供議会の開催**

P.4-5  
**全8**町立学校が  
ただ  
質す  
現在から未来へつなぐ  
子供議員の  
**一般質問**



子供たちの笑顔が町のエネルギー（裏表紙に関連記事）

# おがき ざかい

No.106  
2022  
12月定例会  
埼玉県小川町議会

P.16  
**わたしのびとコト** 特別Ver.  
子供議会を振り返って子供議員保護者の声  
先生達へのミニインタビュー (P.6~11 欄外)

P.6~12  
**12**議員がただ  
質す  
現在から未来へつなぐ  
大人議員の  
**一般質問**



# 6年ぶりに開催された子供議会

START

## 出前授業

議員が各校へ訪問し  
子供達と交流を図った。  
子供議会開催に向けて  
意識を高めることができた。

# 全8町立学校が

子供たちからの鋭い質問に  
真剣さがヒシヒシと伝わった。

ヒシヒシ!



議長

若者の大活躍。「小川はおもしろい」の声がさらに未来に進みます。「希望」その言葉がぴったりでした。山口議長

次ページは  
子供議員の一般質問!

子供議長

議長席に座ることができて本当に光栄でしたし、貴重な経験です。議長としての責任や議場内の緊張感を感じました。  
さとうとわ 佐藤音羽(東中)



子供副議長

子供議会で話し合ったこととなるべく実現してほしい。役場の職員さんは町のために活動してくれて、すごいと思った。  
あさいえいた 浅井瑛汰(小川小)

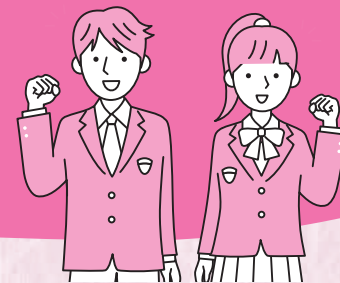


子供議長・  
子供副議長・  
議長からの  
メッセージ



ドキドキ♪

# 未来に向け質す!



## 記章(子供議員バッジ) 創作に込めた想い

小川町が世界に誇る手漉き和紙の技術で漉かれた細川紙をベースに、小川町に暮らす私たちとともにある環境を五色の糸で表現しました。

青は空と川と水  
茶は大地  
緑は山や森などの自然  
黄は太陽と花  
赤は今を生きる私たち

五色の糸はあえて中心をずらして集め、皆さんの自由な視点と柔軟な考えや言葉で「今後さらに住みやすくキラキラ輝く町になってほしい」願いを表現しています。

和紙作家 中島知子



## 記章贈呈式



子供達の表情からは、開催直前の緊張感が伝わってきた。

この日のために和紙で作られた記章が、子供議員全員の胸に輝いた。

(表紙にカラー写真があります)

ワクワク☆

## 本会議中

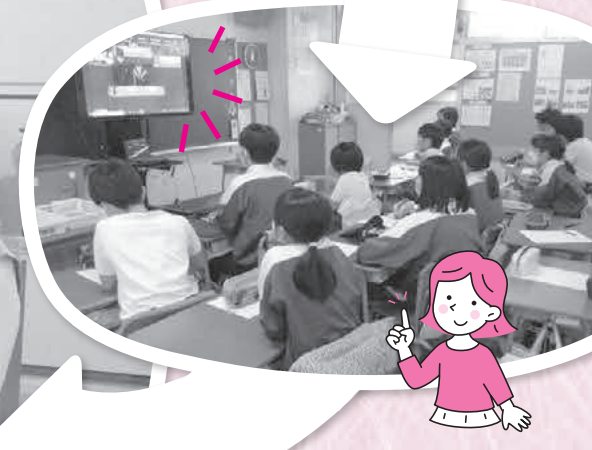
ハラハラ!

傍聴席から子供たちを見守る保護者の皆さん。  
(保護者の声は裏表紙)

教室にもLIVE配信



議場で本会議に臨む子供議員。





原さん……本物の議場で質問は貴重な経験になった。  
吉田さん……実際に議場で質問できて貴重な体験になりました。

安藤さん……緊張したけど練習の成果を発揮できてよかった。  
柴崎さん……貴重な経験でした。ありがとうございました。

関谷さん……みんなで考えた質問を本番でもうまく言えた。  
高荷さん……議場で発言するのは緊張したけどよかった。

安部さん……子供議会のおかげで心が大きく成長しました。  
小川さん……人前で発表するのは緊張したけど楽しかった。

## 高齢者の安心



西中学校  
原快成議員と  
吉田彩音議員  
が町に問う！

**Q** 高齢者の迷い人を出さないような取組は。また、オレオレ詐欺等の被害防止対策は。  
**A** 長生き支援課長 迷い人の多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

**答弁** 安全で安心に暮らせる町を目指します  
診などを実施しています。また、特殊詐欺の被害防止については「小川町消費生活センター」を設置し、警察や国など連携しながら対策に努めています。今後も、高齢者の皆さんが安全で安心に暮らせる町を目指していきます。

## 広報の充実



八和田小学校  
安藤勇太議員と  
柴崎優議員  
が町に問う！

**Q** 簡潔な表現や、ふりがなを振るなど、子供でも分かる広報・情報発信を。また、子供向けの広報を作ったり、今ある広報に、子供向けのページを作ったりする等の工夫は。  
**A** 総務課長 各広報の内容が、皆さんに伝わりづらいこ

**答弁** 子供向け広報の情報発信を  
発行について検討します  
とを認識したので、情報が伝わるよう、さらなる工夫に努めます。また「子供向け広報」の発行については、皆さんと町職員とで一緒に取り組むことにより、分かりやすい情報発信ができるものと捉えていますので、検討を進めます。

## 道路の安全



竹沢小学校  
関谷実月議員と  
高荷さくら議員  
が町に問う！

**Q** 「小江戸」の川越市が無電柱化に取り組んでいるので、「武蔵の小京都」である小川町も無電柱化を図ることで「歩行者専用道路」の増設などができると思うが。  
**A** 建設課長 無電柱化による電線の地中化について、幅

**答弁** 無電柱化で歩道の確保は  
通行時の安全確保に有効と捉えています  
の狭い道路においては、電線を埋める場所の確保が難しい状況です。また、電柱設置の約10倍の費用が見込まれます。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化などに有効な面がありますので、今後も検討していきます。

## まちの景観



大河小学校  
安部巧夢議員と  
小川真歩議員  
が町に問う！

**Q** 川越市の「蔵造りの町並み」や「京都」のような魅力的な景観にするための取組を。  
**A** 都市政策課長 川越や京都は、歴史的な観光資源が一定エリアに集約していますが、当町は、それらが点在して存在しているので、まちづくり

**答弁** 魅力が溢れる景観づくりを  
点在する歴史的資源の周知を図っています  
へのアプローチも異なり、簡単に比較できないものと捉えています。歴史的な観光資源を、多くの人に知ってもらうことが大切であると考え、まち歩きが楽しくなるように、案内板の設置や、まち歩きマップの作成等を行っています。

## 今後の部活動



東中学校  
赤松大輝議員と  
馬場理己議員  
が町に問う！

**Q** 各自治体で、部活動の「地域移行」が検討されているが、当町における見通しは。また、複数の部活動（競技）が同時に活動することを想定した施設の充実・確保について考えは。  
**A** 学校教育課長 国の方針に基づき、令和7年度を目標

**答弁** 地域移行に向けた見通しは  
令和7年度を目標に移行を進めていきます  
に週休日における部活動の地域移行を進めていきます。現在は、町内スポーツ協会等への情報提供と、近隣市町村の情報収集に努めています。また、施設については、学校の体育館等も含め、町内の施設で活動することを考えています。

## 森林の保全



樺台中学校  
平山滯議員と  
福島大輝議員  
が町に問う！

**Q** メガソーラーなどの大規模開発を防止し、大切な森林資源や、自然環境を守るための条例制定は。  
**A** 環境農林課長 温暖化対策と地域の自然保護を対立させるのではなく、両立させ、自然や安全に配慮した適切な太

**答弁** 開発から森林を守る条例は  
令和4年4月1日から施行しています  
陽光発電事業になることが重要と考えています。そこで、地域住民等の安全な生活及び自然環境の保全を図ることを目的として「小川町太陽光発電設備の適正な設置及び管理等に関する条例」を、令和4年4月1日から施行しています。

## 外国人への対応



みどりが丘小学校  
粟生田尊議員と  
最首悠人議員  
が町に問う！

**Q** 外国人の皆さんにとつて住みやすい環境づくりを。また、住みやすくなるために取り組んでいることは。  
**A** 防災地域支援課長 週に一度「日本語教室」を実施しています。日本語教室は、ボランティアの方により、日常

**答弁** 外国人が住みやすい環境をサポートしていきます  
生活に必要な会話を教えるとともに、当町で生活していくための情報なども伝えていきます。また、困りごとの相談に応じるなど、引き続き、外国人の方が住みやすい環境となるように努め、サポートをしていきます。

## 観光の発展



小川小学校  
犬塚恒之介議員と  
嶋田結月議員  
が町に問う！

**Q** 道の駅のリニューアルの際に「オオムラサキとカタクリの林」や「仙元山見晴らしの丘公園」等を連携させた総合観光施設・拠点などの整備は。  
**A** にぎわい創出課長 令和6年12月に、道の駅をリニューアルオープンするよう進めて

**答弁** 総合観光施設・拠点の整備は  
道の駅のリニューアルを進めています  
います。これに合わせて、オオムラサキとカタクリの林や、見晴らしの丘公園においても、もつと楽しんでもらうことを考えています。また、近くに流れる槻川や、周りの田んぼでも楽しめるようにできないか等を検討しています。

赤松さん……町執行部に質問できて貴重な経験になりました。  
馬場さん……自分の考えを直接提案することができました。

平山さん……議会の進め方を体験できてよい経験になった。  
福島さん……議員の仕事を経験することができてよかった。

粟生田さん……議場で質問や答弁が聞けて貴重な体験ができた。  
最首さん……本物の議場で貴重な体験ができてよかった。

犬塚さん……本番はしっかりと質問と提案ができてよかった。  
嶋田さん……人生一度の貴重な経験ができて楽しかったです。

子供議会を経験して、  
皆さんが思ったこと、感じたこと

Mini Interview オガワマチのこと・ギカイのこと「一緒に見よう、考えよう」

次ページは  
大人議員の一般質問！



一般質問は、各議員の質問の主旨を大切に、編集委員会で分かりやすく要約し掲載しています。発言全文は、3月上旬に公開予定です。  
小川町のホームページからアクセスしてご覧ください。



# 12の視点 一般質問

前ページから大人顔負けの「子供議員一般質問」に刺激を受けて迎えた今次一般質問。子供議員に負けじと気合十分で臨んだ大人議員による“本物”の質問の妙を一読ください。



P.12	P.11	P.11	P.10	P.10	P.9	P.9	P.8	P.8	P.7	P.7	P.6
学校再編	インバウンド	障害者福祉	遊休農地	行政区の再編	教育の充実	ICT教育	温暖化対策	トイレの整備	子育て支援	不登校対策	マイナンバー

**マイナンバー**

ささもとたかゆき 笹本孝幸議員が町に問う！

**交付率アップの工夫は**

答弁 イベント等で申請予約の受付を行っています

**Q** 国はデジタル田園都市国家構想の実現に向けた方針の中で、マイナンバーカードの普及促進・利活用の拡大を掲げているが、当町の現状は。

**A** 町民課長 当町での交付率は徐々に増加傾向にあります。同時に全国の平均交付率も大きく伸びている状況です。ますます申請動員の取組が必要であると認識しています。出張申請や人の集まる

**Q** 要望で最も多かった内容は、政策推進課長 最も多かった

## 東小川学校跡地の説明会



マイナンバーカード出張申請受付の様子

**不登校対策**

たかはしいさお 高橋功人議員が町に問う！

**今後の具体的な取組は**

答弁 迅速に対応できるよう努めます

**Q** ここ数年の不登校の実態は。

**A** 学校教育課長 小学校は令和元年度に7人、2年度に14人、3年度に15人です。中学校は令和元年度に22人、2年度に19人、3年度に26人です。

**Q** 総合振興計画では、令和7年を目標に不登校の発生率を小学校0・28、中学校を2・36と定めているが実態はどうか。

**A** 学校教育課長 小中学校とも目標の数値を上回っています。

**Q** 文部科学省では、不登校の児童生徒支援の具体的手立てとして「児童生徒理解・支援シート」の作成が望ましいと通知しているが、活用しているか。

**A** 学校教育課長 不登校以外の児童生徒を含め、ほかのシートを作成し活用しています。



不登校を生まない充実した学校生活を

**子育て支援**

たかせつとむ 高瀬勉議員が町に問う！

**独自の子育て支援の構築を**

答弁 子育て世代のニーズを的確に把握します

## 未来につなぐ子供議会

**Q** 各町立学校から受けた質問や提言について、予算化や事業化など、実現を強く望むが。

**A** 町長ほか 提言等が形になることは、子供たちの自信につながるものと捉えていますので、実現可能なものがあれば、積極的に取り入れていきたいと考えています。



大変なこともあるけど楽しい子育て

小川町議会だよりは

見出しにコダワル！

内容が一目でわかり、記事を読みたくなる見出しをつけます。

議会を通して、世の中との関係性を学べました。  
西中 教頭 中根先生



普段は体験できない貴重な経験になりました。  
東中 2年担任 松下先生



Vol.20  
子供議会が行われました  
先生にインタビュー

Mini Interview P11までつづきます！  
オガワマチのこと・ギカイのこと「一緒に見よう、考えよう」





かさはらのりひろ  
笠原規弘議員  
が町に問う！

## トイレの整備

**Q** 道の駅がわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

**A** にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

**Q** 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考えると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

**A** 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含めると34か所あり、これらを考慮してウォーキングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

## 道の駅のトイレの刷新を

**答弁** 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

**Q** カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化を。

**A** 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していきます。



おもてなしはトイレから始まります



おととひさかず  
大戸久一議員  
が町に問う！

## 温暖化対策

**Q** 環境省（国）が主導する「脱炭素先行地域」の選定に向けた取組の推進を。

**A** 環境農林課長 脱炭素先行地域は、2030年度までに「民生」「家庭」「業務その他」の各部門において、電力消費に伴う「二酸化炭素排出実質ゼロの実現」を目指すものです。また、少なくとも全国で100か所を選定する中で、全国及び世界に広がる「脱炭素ドミノの起点となるモデル地域」と捉えています。令和4年11月の公表結果では、すでに46件が選定されています。なお、当町のエントリーについては、民間事業者等との勉強会を開催し、脱炭素化に係る課題の解決方法や、取組内容を整理する中で、計画提案の提出に向けて取り組んでいます。

## 脱炭素先行地域への取組を

**答弁** 計画提案の提出に向けて取り組んでいます

**Q** すでに選定されている地域・団体等における参考事例は。

**A** 環境農林課長 宮崎県延岡市の「デジタル地域通貨の発行によるニュータウンの再生」や「脱炭素化を組み合わせた災害に強いまちづくり」といった計画は、参考になると捉えています。また、鳥取県米子市や島根県邑南町の提案も参考になるものです。



公共施設に設置された太陽光パネル



いくちりょういち  
井口亮一議員  
が町に問う！

## ICT教育

**Q** GIGAスクール構想の進捗状況は。

**A** 学校教育課長 各授業において、タブレット端末を積極的に活用しています。また、端末を持ち帰り、宿題や家庭学習で利用する

とともに、コロナ禍で、学級閉鎖等が行われた際に、オンライン授業を行うことで児童生徒の学習機会を確保しています。

**Q** 統合型校務支援システムの導入状況は。

**A** 学校教育課長 現在は、教職員と連携し、データの整備を進めています。令和5年度からの本格稼働に向けて、準備を図ります。

**Q** 支援システムのクラウド化や、当町に特化したカスタマイズ等は。

**A** 学校教育課長 システムは、クラウド化で準備を進めています。



先生の業務は多岐にわたっていて多忙だ

## GIGAスクールの進捗は

**答弁** タブレット端末を積極的に活用しています

また、当町に特化したカスタマイズ等の予定はありませんが、校務を行う上で必要な機能を備えたパッケージの導入を図ります。

**AQ** ICT支援員の配置・活用は。

**A** 学校教育課長 令和4年11月から新たな支援員を採用しています。各学校から支援に対する期待は高いので、一層の活用を図っていきます。



しまざきた かお  
島崎隆夫議員  
が町に問う！

## 教育の充実

**Q** 小中一貫教育の推進に関する考えは。

**A** 学校教育課長 「おがわ学」に取り組み中で、各教育課程を調整するとともに、中学校区単位で連携を図っています。また、県から

小川小と東中とが「授業時数の弾力化に係るモデル校事業」の委嘱を受け、研究を進めているので、その研究成果を一貫教育の推進に生かしていきたいと考えています。

**AQ** 人権尊重の精神を培う教育は。

**A** 学校教育課長 「特別の教科である道徳」を中心に、全教育活動を通じて人権教育を推進しています。また、特に障がい者教育において、盲導犬を招いたり、アイマスクや車椅子等の体験をしたりする中で、人権尊重の精神を培うよう学んでいます。



歩道にはみ出そうな草木の様子

## 小中一貫教育への考えは

**答弁** おがわ学の中で連携を図っています

**Q** 通学路の安全点検と交通安全の指導は。

**A** 学校教育課長 5年に1度、関係機関が連携し点検しています。また、日常的に教職員や登下校の見守り隊等による危険箇所の報告・確認を行っています。指導については、発達段階に応じた交通安全教室の実施や、地域安全マップを作成し、喚起しています。



小川町議会だよりは

文学にコダワル！

高齢者や視覚の弱い方にも読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用します。

つづく！

子供たちの願いが実現してほしいと思います。  
竹沢小 6年担任 井上先生



子供たちが町のことを知るよい機会となりました。  
大河小 6年担任 小室先生



子供議員一人一人の真剣な目に感動しました。  
小川小 6年担任 馬場先生



生徒の成長を感じることができました。  
樺台中 教務主任 杉山先生







かさはらひでこ  
笠原英彦 議員  
が町に問う！

## 行政区の再編

**町のリードで再編の取組を**  
吸い上げを行います

**Q** 令和元年度の行政区アンケートから、各区が抱えている課題は。

**A** 防災地域支援課長 多かつた回答として「役員の担い手不足・負担増」「会員の高齢化」「行政区活動への関心低下」がありました。

**Q** さきの諸課題に対し、調査分析や、必要な手立ては行ったか。

**A** 防災地域支援課長 調査結果を区長会に提出し、問題提起を図っています。また、今後どのような対応が最も有効であるか等、各区長と研究している段階です。

**Q** 実際問題として「行政区の再編」は難題である。町のリードで取り組んでもらいたいと考えるが。



世帯数が減少、この賑わいも過去の幻

一方、急を要する地区もあるので、迅速な対応を取っていきます。

### ふるさと納税の推進

**Q** 令和3年度分の状況・動向は。

**A** 政策推進課長 前年度比で受入額は5%減・流出額は30%増となり、流出超過の状況ですが、企業版ふるさと納税として、初めて3社から210万円を受領しました。



すずきひでなお  
鈴木秀尚 議員  
が町に問う！

## 遊休農地

**ふれあい農園等で利活用を**  
把握し検討します

**Q** 町が積極的に介入し「ふれあい農園」の取組等で遊休農地の利活用を。

けることで、遊休農地等の利活用を図っています。

### 嵐山小川IC付近の土地利用

**A** 環境農林課長 現在、小川町ふれあい農園協議会において、高谷・能増の2地区で186区画を運営しています。新たな市民農園の開設は、周辺農地の利用促進に支障を及ぼさないこと・道路の整備状況など、留意点も多くある中で、農業者や農地所有者、利用者のニーズ等を把握し、必要に応じ検討します。

**Q** 地の利を生かして「体験農園」等を整備し、都会から人を呼び込む取組を。

**A** 環境農林課長 土地利用構想や農業振興地域計画等に沿った利活用を考えていきます。



放置のままでは、景観も悪化します



ほんだしげのぶ  
本多重信 議員  
が町に問う！

## 障害者福祉

**医療費の窓口払いの廃止を**  
整理していきます

### デマンドタクシーの充実

**Q** 町は障害の有無による分け隔てのない共生社会の実現を目指している。しかし、重度心身障害者は医療費の支払いに苦慮している事が町の調査でも明らかにされている。対象者の窓口払いを廃止すべきではないか。

**A** 健康福祉課長 様々な課題があるので、課題を整理していきます。

### コロナから守る生徒の進路

**Q** 1日でも早い対応が進路の明暗を分ける。最大限の手を尽くし、学年・学級閉鎖を食い止め、生徒の進路を守るべきではないか。

**A** 学校教育課長 コロナ禍での進路指導も3年目になるので、対策を取り進めています。今後も学力・学習の保障は、進路を考えながら進めていきます。



高齢者の社会参加を活性化の力に



いなむらじょうじ  
稲村穠治 議員  
が町に問う！

## インバウンド

**訪日客誘致の映像製作を**  
宣伝手段の一つとして考えています

**Q** 円安をチャンスと捉え、訪日客誘致のPR映像の製作を。

**A** にぎわい創出課長 ウィズコロナ時代において、密集を回避した「体験型観光」が注目されています。当町には和紙や地酒、有機農業、自然など体験型観光に必要な要素があります。訪日客誘致の映像製作は、地域経済の活性化につながり、宣伝手段の一つとして検討すべきと考えています。

### ストリートピアノの設置を

**Q** 移住定住につながるには、まず当町を知ってもらうことが必要である。町を挙げて「映えスポット」を作るため、人が集まりやすい場所にピアノ等の楽器を設置することはできないか。

**A** 政策推進課長 ストリートピアノは、誰でも自由に演奏を披露できることが魅力です。また、駅や街角で奏される音に耳を傾け、音楽の楽しさを共有できる環境があることは、町に関心を持つってもらうきっかけになります。しかし、楽器の維持管理や、いたずら等への対応など課題もあり、現状ではピアノ等を設置することは難しいと考えています。



独自の魅力あふれる小川町



小川町議会だよりは

写真にコダワル！

写真は編集委員が「撮る」「選ぶ」。キャプション（写真説明）も工夫します。

つづく！

この経験を自信にして  
生かしてほしいです。  
みどりが丘小 教務主任 葛野先生



小川町について考える  
よい機会になりました。  
八和田小 6年担任 大高先生







たかはし 高橋さゆり 議員  
が町に問う！

## 学校再編

**答申に伴う  
長期の計画は**  
答弁 令和7年度に西中を  
櫛台中に統合する予定です

**Q** 長期計画策定に対する審議会の答申において、中学校の再編は、令和7年度を目途とし、出来るだけ早期に3校同時の実現を求めるものであったが。

**A** 学校教育課長 長期計画（案）において、まずは、令和7年度当初に西中を櫛台中に統合する予定です。以降、令和9年度当初に、大河小と竹沢小を統合した新設校を現西中に開設し、令和11年度当初には、みどりが丘小を同新設校に統合予定です。また、同11年度には、八和田小を小川小に統合して新設校を開設します。そして、翌令和12年度当初には、東中を櫛台中に統合し、新設校とする予定です。

**Q** さきの短期計画において、小川小に統合された東小川小だが、

現状で課題等はあるか。

**A** 学校教育課長 スクールバスが校地内に進入してきた際の児童の安全確保と、絶えずバスの運行計画を視野に入れて学校の日課を計画・決定することが負担となっていること等です。

●その他の質問

物価高への対策は  
災害時の支援計画の策定は



小学校として整備される予定の西中



議員が質した 聞いてわかった

私たちの町、どうなってる？



発言全文（小川町議会会議録）は3月上旬から議会ホームページで閲覧できます。

### 一般会計補正予算

デマンドタクシーの予算が大幅増  
コロナ禍でも利用者が増加

**Q** 当初予算2500万円に対し、1134万円の増額補正が示されたが、その背景は。

**A** 本来なら、令和3年度の運行実績等から積算し予算計上しますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、詳細な運行形態の検証を行うことができませんでした。そのため、令和3年度の当初予算と同額としました。令和3年度も増額補正をしているので、4年度についてもある程度増額することは見込みました。しかし、コロナ禍で不確定な要素が多く、予測する事がなかなか難しい状況でした。そのため、前年度と同額としました。

### 外国人児童等の学習支援

**Q** 外国人の児童生徒に対する支援の実態は。

**A** 現在、小学校に外国籍の児童が7人いますが、基本的には学校側から要請があった児童に対して支援を行います。現状は2人の児童に対し、学習支援員を配置しています。母国語がネパール語・インドネシア語・ロシア語・中国語といったように、多岐にわたっていますので、実際にその母国語を話せる支援員を配置できるかという、難しい状況があります。なお、現在、中学校には支援を要する生徒はいません。

### 公共施設の光熱水費

**Q** 町全体として光熱水費の増額が要求されているが、総額は。また、町立学校の増額に学校間で大幅な差異がある要因は。

**A** エネルギー価格の高騰等により、不足が見込まれる経費を今回計上しました。補正額は光熱水費2670万円です。大幅な増になつた小川小ですが、プールの水に濁りが出てしまい、オーバーフローをしながら授業を行い、水道料がかさんでしまいました。また、みどりが丘小については、最大需要電力が上がってしまいました。基本料金が大幅に上がってしまったことを原因として、電気料がかさんでしまいました。西中の電気料加算については、他の学校に比べると結露が非常に多いということ、除湿機をフル稼働していることが要因の一つにあると考えられます。

### 七夕まつりの運営支援

**Q** 七夕まつり運営支援業務として、債務負担行為1000万円が出されたが、その理由は。

**A** 令和5年度の「七夕まつり」の準備を早期にスタートさせるためです。具体的には「七夕まつり」をより一層充実させるため、実行委員会の早期開催を考えています。



頑張ります

早めの実行委員会開催で、各部所も十分な話し合いが持て、より充実した七夕まつりになると期待しています。  
小川町商工会青年部  
部長 戸田直秀さん（旭町）

つづく！

公開します

議決結果はHPでも見られます→

賛否が分かれた議案



議員の賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

他13議案は  
全員賛成で原案どおり  
「可決」しました



議案名	議員名	稲村 壤治	鈴木 秀尚	笠原 英彦	高橋 功人	笹本 孝幸	五十嵐 康博	高橋 さゆり	本多 重信	高瀬 勉	井口 亮一	笠原 規弘	島崎 隆夫	田中 照子	大戸 久一	根岸 成美	山口 勝士	審議結果
教職員ICT環境整備物品売買契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

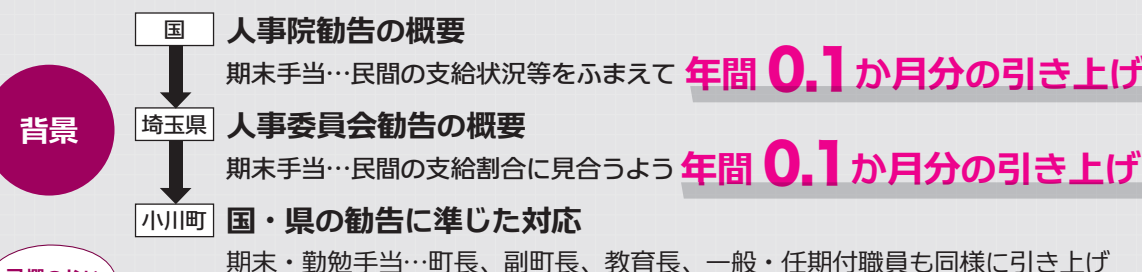
議員提出議案

議員報酬及び費用弁償等に関する  
条例の一部改正

（年間4.30月→4.40月）

議会議員の期末手当を0.1か月分引き上げ

5年前に定めた議会の申し合わせ事項により、下記の勧告に準じて期末手当の増額を図りました。過去2度にわたる勧告は減額を示すものであったため、3年ぶりの引き上げとなりました。



忌憚のない  
ご意見を



議員報酬に対する住民の皆さんの目や声には厳しいものがあるが、今回「議員提出議案」としては初めて期末手当の引き上げに踏み切った。人口減少が続く中で、議員報酬や定数、役割・機能など、地方議会の在り方についても議論を図っていく必要性を感じている。



## 東小川学校跡地の活用 動き出す旧上野台中の改修工事

**Q** 物価・建築資材の高騰が続く中、予定価格は適正であったか。また、履行期限が令和5年3月末とのことだが、十分な工期と言えるのか。

**A** 資材価格の高騰が続く中、工事箇所を必要最小限とし、予定価格については「埼玉県建築・電気・機械工事積算標準単価表」や最新の市場単価を用いることで、適正に積算されたと捉えています。また、履行期限については、余裕があるとは考えていません。工事に要する部材の納期等、各メーカーへ問い合わせをする中で、履行期限までに工事が完了するものと考えていますが、新型コロナウイルスの感染拡大など、懸念することもありますので、請負事業者と連絡を密にし、対応していきます。

**Q** 旧上野台中学校の活用について、東小川自治会から出された要望は、どの程度反映されるのか。

**A** 要望書にある高齢者関連の施設については、今後、旧上野台中のグラウンドに整備することを予定し、事業者と協議を重ねています。また、改修後には、「ワーキングスペース・テレワークの場として活用してもらうことや、未利用の旧教室を地域活動の場として提供することを考えています。」

**Q** 運営を手掛ける事業者の考え方や、施設の経営・利活用に係る要望等は、今回の改修工事において、どの程度反映されるのか。また、改修後の施設の維持に要する費用等は、

**A** 運営事業者（候補）にあつては、令和3年度の地域再生協議会に参加してもらう中で、協議を重ねてきました。可能な範囲内となりますが、情報通信網は事業者が設定した場所に配置するなど、取り組んでいます。また、より効率的に管理・運営が図られるような施設のシステム等を取り入れていきたいと考えています。改修後も施設の所有は町となりますので、大きなメンテナンス等については、その時の状況や予算を総合的に判断し、検討します。



### 教職員のICT環境整備

**Q** パソコン等の物品売買契約の業者選定について「指名競争入札」の方式を採用した中で、指名した8者のうち6者が辞退し2者のみによる応札となった。競争の原理についての受け止めは。

**A** 指名した事業者は、いずれも過去に実施したパソコン等の機器調達において、取引実績のある者です。全事業者からの応札を期待したところですが、残念ながら2者に留まりました。パソコン等の部品確保が難しい現状にありまして、今後は適正な履行期間の確保に努めたいと考えます。

### 条例改正

#### 町職員の定年年齢引き上げ

**Q** 役職定年制の導入で新規採用が抑制されることはないか。また、例外措置が示す具体は。

**A** 継続的な組織運営の観点から、新規採用の抑制は好ましくありません。年度ごとの状況に応じ、必要と

なる新規採用は継続して行いたいと考えています。役職定年制の例外措置について想定されるのは、職員の職務遂行上の特別な事情がある場合や、職務の特殊性により、そのポストの欠員の補充が困難である場合となりますが、多くの自治体で例外措置の規定をするものの、その適用は行わない方向でいるようです。



### 第3回臨時会（12月22日）

## 出産・子育て応援交付金の創設 伴走型による相談支援の充実

**Q** 妊娠期間の8か月頃に面談を行うとのことだが、背景等は。

**A** 8か月というタイミングは、出産休暇に入る前後で、面談をする余裕が生まれること、出産が近づいた時、具体的にその見通しを考える時期にあるということが趣旨にあります。まだ見通しが立っていない方に対しては、積極的にアプローチするとともに、アンケート等の状況では、訪問と

**Q** 当町では「出産応援ギフト」「子育て応援ギフト」と称して、いずれも現金給付で行うとのことだが、経緯等は。

**A** 国の制度としては「おむつ・ミルクなど物によるギフト」もしくは「現金給付」と示されています。一方で、当該事業は4月に遡って対象になること等を考えると、今回は現金給付で対応することが1つだと考えています。また、今

### 負担軽減



妊娠や出産時の現金給付は大変ありがたいです。共働きなので一時預かりが充実すると助かります。  
橋本和良（かずよし）さん、乃里子（のりこ）さん、美和（みわ）ちゃん2歳、大芽（たいが）ちゃん4月生まれ（高見）

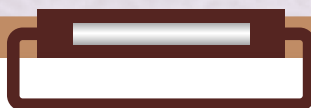
後は物によるギフトやクーポンによる給付を実施している団体があれば、その費用対効果等を確認し、検討していきたいと考えます。

**Q** 令和5年度以降も継続の予定と示されているが、考え等は。

**A** 国は令和5年9月までの予算を計上しているところですが、10月以降については「全世代型社会保障構築本部」で検討していくとのこと。また、国の令和5年度の予算編成や、骨太の方針等の状況を確認し、次年度以降の対応について検討していきます。







# 子供議会を経験して 保護者の声



子供たちが皆、小川町の未来の姿を真剣に考えていて感動しました。



よい経験をさせていただき大変勉強になりました。

- ・子供達の真剣な質問を見ていて小川町の将来が楽しみになりました。
- ・子供議員一人一人が堂々と發議している姿は本当に立派でした。
- ・本格的な議会体験は緊張感がありました。貴重な体験ができました。
- ・子供目線での質問ができていてよかったと思います。
- ・落ち着いて質問ができていて、議員の一人として仕事をしていた。
- ・子供たちが時間内でのやりとりをする難しさを学べたのではと思う。
- ・子供たちの堂々とした姿に、小川町の明るい未来を感じました。
- ・会議本番、またそれまでの準備。とてもいい経験になりました。
- ・あの緊張感の中で堂々と發言する姿がみられ、貴重な経験に感謝です。
- ・子供議会を通じて町の活動をより身近に感じる事ができました。
- ・竹沢小学校代表として立派に意見を伝えられたと思います。
- ・小川町のためにできることを考え發表する姿は、心に響きました。
- ・貴重な場所で堂々と質問をしている姿がとても立派でした。
- ・クラスみんなで考えた質問をしっかりと發表できてよかったです。

「おもしろかった。またやりたい」の一言にたくましさを感じました。



緊張していましたが、とてもよい経験ができたと思います。



次の定例会は **2月28日(火)～** 午前10時開会予定

※日程は変更になる場合があります。詳しくは小川町ホームページへ



## ・今号の表紙・ 公民館で一時を過ごす子供たち

休日の子供たちは、自宅で過ごすことが多いようですが、地域のおかあさんがた（愛育会）に見守られながら、屈託のない笑顔を見せてくれました。

**編集後記** 今号の特集は子供議会です。当日、子供議員の皆さんが議場で堂々と自信にあふれた一般質問をしている姿に町の未来と希望を感じるとともに、大きな期待で胸がいっぱいになりました。(五十嵐)

発行責任者：小川町議会議長 山口勝士  
編集：議会広報発行特別委員会  
委員長 高橋功人  
副委員長 田中照子  
委員 高瀬 勉  
笹本孝幸  
五十嵐康博  
稲村壤治



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています